

沿革・土地

1－1 県の変遷

年 月 日	因 謓名	伯 耆 国	隱 岐 国	
明 治 元 年 (14郡)	鳥 取 藩 邑 法 岩 八 八 智 高 気 多 邑 美 井 上 東 頭 草 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡	河 久 八 汗 会 日 村 米 橋 入 見 野 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡	松 江 藩 管理 周 隱 海 知 吉 地 士 夫 郡 郡 郡 郡	
明治元年 11月 5日	鳥 取 藩 取 藩		鳥 取 藩 管理	
明治2年 2月 25日			隱 岐 県	
明治2年 8月 2日			大 森 県 管理	
明治3年 9月 1日			浜 田 県	
明治4年 7月 14日 廃藩置県	鳥取県（因幡八郡・伯耆六郡・播州三郡）			
明治4年 11月 15日 太政官布告	鳥取県更置（播州三郡は姫路県に編入される）			
明治4年 12月 17日	鳥 取 県			
明治9年 8月 21日	合 併 に よ り 島 根 県			
明治14年 9月 12日	鳥 取 県 (再 置)			
明治22年 10月 1日	邑美郡、法美郡から鳥取市設置（市制施行）			
明治29年 4月 1日 (1市6郡)	邑 法 岩 八 八 智 高 気 河 久 八 汗 会 邑 美 井 上 東 頭 草 多 村 米 橋 入 見 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 鳥 取 岩 八 氣 東 西 日 市 美 頭 高 伯 伯 野 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡	西伯郡から米子市設置 東伯郡から倉吉市設置 西伯郡から境港市設置	島 根 県	
昭和2年 4月 1日				
昭和28年 10月 1日				
昭和31年 4月 1日				
平成16年 11月 1日 (4市5郡)	鳥 取 岩 八 倉 米 境 市 美 頭 吉 子 港 日 郡 郡 市 伯 伯 市 野 郡 郡 市 郡 市 郡			

1－2 位置及び面積

鳥取県は、中国山地の北側にあって、東は兵庫県、西は島根県、南は岡山・広島の両県に接し、北は日本海に面した、総面積が3,507.13平方キロメートルで、東西約120キロメートル、南北約20～60キロメートルの東西に細長い県である。

1 極地の経緯度及び距離

県の位置	方位	地名	東経	距離	方位	地名	北緯	距離
	東	八頭郡若桜町大字落折	134° 31'	km 約 126	南	日野郡日南町大字豊栄	35° 03'	km 約62
	西	日野郡日南町大字新屋	133° 08'		北	岩美郡岩美町大字陸上	35° 37'	
県庁所在地	鳥取市東町一丁目220番地			東経 134° 14'		北緯 35° 30'		

資料：国土交通省国土地理院「都道府県の庁舎及び東西南北端点の経緯度」

2 市町村別面積

令和4年10月1日現在

市町村	面 積 (km ²)	百 分 比 (%)	市町村	面 積 (km ²)	百 分 比 (%)
			市町村		
総 数	3 507.13	100.0	三 朝 町	233.52	6.7
市 部	1 198.90	34.2	湯 梨 浜 町	77.93	2.2
郡 部	2 308.23	65.8	琴 浦 町	139.97	4.0
鳥 取 市	765.31	21.8	北 栄 町	56.94	1.6
米 子 市	132.42	3.8	日 吉 津 村	4.20	0.1
倉 吉 市	272.06	7.8	大 山 町	189.83	5.4
境 港 市	29.11	0.8	南 部 町	114.03	3.3
岩 美 町	122.32	3.5	伯 肇 町	139.44	4.0
若 桜 町	199.18	5.7	日 南 町	340.96	9.7
智 頭 町	224.70	6.4	日 野 町	133.98	3.8
八 頭 町	206.71	5.9	江 府 町	124.52	3.6

資料：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

1 – 3 地勢及び地質

1 地 勢

本県は東西に長く南北に短く、北は日本海に面し、南は中国山地と蒜山で岡山県、東は氷ノ山・扇ノ山などの山地で兵庫県、西は船通山をはじめとする山地や中海で島根県、南西端は広島県と接する。中国山地の北側斜面に位置するため、山地が多く平地の少ない県である。山地のうち火山は中国地方第1の高峰である大山と東には扇ノ山がある。丘陵地・台地は大山の裾野地域に発達している。河川はいずれも中国山地に源を発して北流しており、短く急流である。平野は県の三大河川と呼ばれる千代川、天神川、日野川などの下流域に発達し、主に沖積平野と砂丘により形成されている。上・中流域には狭い谷底平野や扇状地がわずかに認められる。海岸線の延長は約 130 kmで、概して出入りの少ない砂浜海岸と岩石海岸からなる。砂浜の背後には湖山池、東郷池、水尻池、中海などの湖沼がある。岩石海岸は県東部の岩美町の浦富海岸、中部の長尾鼻、泊海岸、西部の大山北麓の海岸付近で認められる。本県の鳥取市（一部）と岩美町は山陰海岸ジオパークに属し、平成20年12月に「日本ジオパーク」として認定を受け、さらに平成22年10月に「世界ジオパークネットワーク」に加盟が認定された。また、平成26年9月には、鳥取市西部の新規拡大エリアを含めて再認定された。

本県を（1）東部地域（2）中部地域（3）西部地域（4）大山山麓地域に大別して概観する。

（1）東部地域

A 千代川流域

千代川流域は中国山地の扇ノ山（1,310m）、陣鉢山（1,207m）、氷ノ山（1,510m）、三室山（1,358m）、沖ノ山（1,318m）、那岐山（1,255m）、三国山（1,252m）などの山地を境界とし、北は日本海に囲まれた地域である。千代川は智頭町駒帰の沖ノ山に源を発して北流し、途中、智頭町智頭で土師川、鳥取市用瀬町用瀬で佐治川、鳥取市河原町で曳田川、八東川と合流し、鳥取平野で袋川、野坂川を合わせて鳥取市賀露で日本海に注ぐ。延長 52.1km で日野川に次ぐ県下2番目の長流である。山地を流れる支流は急勾配で、特に高山・高鉢山に源を発する曳田川は、地域内で最も急勾配となる。扇ノ山は複数の火山活動による噴出物と溶岩でなだらかな溶岩台地を形成している。氷ノ山は大山に次ぐ中国地方第2の高峰で、もとは鮮新世後期～更新世前期の火山活動によるものであるが、開析が進み原地形をほとんど残していない。

B 鳥取砂丘

千代川河口に発達した海岸砂丘で、東に浜坂砂丘、福部砂丘、西に湖山砂丘を含む東西 16 km、南北 2 km に及ぶ雄大な砂丘である。特に河口東側の浜坂砂丘は地元でスリバチと呼ばれる三日月形の凹地形や砂丘列が発達し、著しく起伏に富み国の天然記念物に指定されている。浜坂砂丘の南側には砂丘形成との関わりの深い多鯰ヶ池がある。河口西側には湖山砂丘が発達し、その背後には潟湖の湖山池がある。湖山池の面積は約 7.0 km²で、池と名のつく湖沼では日本でも最大級の広さである。

C 岩美地域

福部砂丘東部から駒馳山を経て兵庫県境の陸上岬にいたる海岸部及び蒲生川、小田川、塩見川の流域である。河合谷高原は、更新世の扇ノ山の火山活動による溶岩流でできた緩斜面で、ここから蒲生川が発して北流するが、河川争奪により西方の小田川に流路を奪われ網代で海に注ぐ。駒馳山以東の海岸部は、花崗岩や火山碎屑岩が侵食されてできた海食崖や海食洞などの海食地形が発達し、山陰海岸国立公園に指定されている。特に、網代から浦富にかけては花崗岩が侵食されることにより、複雑に入り組んだ岩石海岸が形成され、浦富海岸の景観の中心となっている。

D 気高地域

鳥取市気高町水尻から鳥取市青谷町にかけての地域である。海岸部は河内川、浜村川、日置川、勝部川が日本海に注ぎ、岬状に突き出た岩石海岸や小砂丘が形成されている。南には鷺峰山（921m）が独立峰としてそびえる。鳥取市青谷町では、鮮新世の火山活動によって流出した溶岩が日本海に突き出て長尾鼻となる。岬の先端部は広い岩棚をもつ海食崖が見られる。水尻池は砂丘背後に形成された潟湖で、かつては排水により稻作が行われていたが、現在は元の池に戻っている。同じ潟湖であった日光池は、干拓により水田に変貌している。

(2) 中部地域

A 天神川流域

北は日本海、東は鉢伏山(514m)、飯盛山(646m)、三徳山(900m)、三国山(1,252m)、南は人形仙(1,004m)、若杉山(1,021m)、津黒山(1,118m)の中国山地の高峰と蒜山、西は大山火山の裾野によって囲まれる地域で、日本海と中国山地を結ぶ南北の直線距離は約20kmと短い。天神川は津黒山麓の三朝町大谷に源を発し、北流して湯梨浜町新川(旧羽合町新川)で日本海に注ぐ。県の三大河川のうち最も急勾配となる。特に支流の三徳川、小鹿川では勾配が最高に達し、侵食作用が激しくすぐれた景観の三朝渓谷、小鹿渓谷などを形成する。大山の東山麓を流れる小鴨川は、やや広い谷底平野に河岸段丘を形成し、天神川と合流して倉吉平野を形成する。天神川河口には北条平野が形成され、その背後には低地が広がっている。天神川東方にある東郷池(約4.1km²)は海跡湖で、元は日本海の入り江であったが、天神川の土砂によって堰き止められてできたものである。

人形峠付近、三徳川および小鹿川上流には700~800mの準平原面があり、これを溶岩流が覆って高清水高原、三国山、鉢伏山となる。また、津黒山山頂部は、この準平原より高位の面に位置する。小鴨川の西方には大山の火山噴出物によって形成された天神野台地や久米ヶ原台地が発達する。

B 北条砂丘

北栄町、湯梨浜町(旧羽合町)にまたがり、東は橋津川河口、西は由良川河口にわたる海岸砂丘である。東西11.5km、南北1.8km、面積は1,100haに及ぶ。

(3) 西部地域

A 日野川流域

日野郡南方に中国山地の脊梁部を構成する船通山(1,142m)、三国山(1,004m)、道後山(1,271m)、大倉山(1,112m)、花見山(1,188m)などの1,000m級の山地が連なり、日野川東方には大山の火山堆積物が開析された地形と溶岩流により形成された地形が分布する。日野川上流西方から島根県側にかけての奥日野地域は標高500~600mの準平原が分布する。この平坦面上の一部には、花崗岩から砂鉄を取り出す鉄穴流しによって人為的に形成された鉄穴地形が見られる。日野川は道後山・三国山の麓日南町新屋を源に発し、江府町江尾まで北東に流れ、ここで北北西に流路を変えて大山山麓を流下し、美保湾に注ぐ県内最長の河川である。途中、伯耆町の旧溝口町で河岸段丘、旧岸本町で岸本扇状地を形成し、さらにその下流で法勝寺川と合流して米子平野を形成する。

B 弓ヶ浜半島地域

中海と美保湾を分ける長さ約17km、幅約4kmの砂州でできた半島地帯で、先端は境水道によって島根半島と境界をなす。弓ヶ浜砂州は、主として日野川が運搬し美保湾に流れ出た砂が、沿岸流により北西方向に堆積し発達したものである。中海側から美保湾側にかけて、順次内浜砂州、中浜砂州、外浜砂州と呼ばれる3つの砂州列が形成された。外浜砂州の海岸線は、沿岸流による砂の供給と侵食の関係により現在も変化をしている。現在、半島基部の皆生付近で海岸侵食が進み、砂浜の侵食を防止するために離岸堤が築かれている。彦名干拓地は、泥質の干潟であり、その近くにある粟島は非火山性孤立峰で、かつては中海の島であった。

(4) 大山山麓地域

中国地方の最高峰大山は巨大な山麓を有する複成火山で、三角点のある弥山は標高1,709mで、最高峰はその東よりの標高1,729mの剣ヶ峰である。山系は古期大山の火山活動による溶岩流がもとになって形成された船上山、勝田ヶ山、甲ヶ山、矢筈ヶ山と溶岩円頂丘の主峰弥山、鳥ヶ山、三鈷峰の新期大山および豪円山、鐸抜山、孝靈山や火山碎屑流、軽石、火山灰などの堆積した広大な段丘を含む裾野面などによって構成される。山麓の範囲は、東は小鴨川、西は日野川に至る41km、南は蒜山から日本海にかけて33kmに及び、さらに北麓の裾野は日本海海底へと続く。山麓の西側斜面は美しい円錐形を見せ伯耆富士とも呼ばれるが、弥山北側と南側の山頂斜面は侵食による崩壊が進み、険しい岩壁となっている。大山に源を発し、山麓を放射状に流下する加勢蛇川、勝田川、甲川、阿弥陀川は、上流域で深い渓谷や滝を下流域で扇状地を形成し、日本海へ注ぐ。特に、加勢蛇川上流の侵食は著しく、V字状の渓谷に大山滝をはじめとする多くの滝を形成している。海岸部の一部には礫浜海岸が発達し、大山町の旧中山町から旧名和町付近では海岸段丘が認められる。

(県立博物館)

2 地 質

県内に分布する最古の岩石は西伯郡伯耆町（旧日野郡溝口町）に分布する片麻岩類である。次いで古い岩石は八頭郡下及び日野郡日南町・日野町などに分布する三郡變成岩類で、古生代から中生代にかけて形成された。八頭郡若桜町角谷から八頭町郡家（旧郡家町郡家）に分布する角谷層は、従来は三郡變成岩類に分類されていたが、非變成の堆積岩層であることがわかり、三郡變成岩から分けられた。その後、三疊紀のコノドントやジュラ紀の放散虫化石が発見されている。白亜紀から古第三紀にかけての活動で花崗岩を主とする深成岩類と火山岩類は、鳥取市（旧八頭郡用瀬町）、八頭郡智頭町、倉吉市、東伯郡三朝町・湯梨浜町（旧東郷町）及び西伯郡伯耆町（旧日野郡溝口町）、日野郡日野町・日南町をはじめとして県内広くに分布している。

新生代新第三紀に形成された岩石には、海成堆積岩類及びグリーンタフ地域に海底火山活動で形成された火山岩類と鮮新世火山活動に伴う溶岩などがある。海成堆積岩類は、中新世に沈降性の堆積盆地内に火山活動を伴いながら堆積したもので、魚類、貝類などの化石を産する。また、日野郡日南町多里には、古瀬戸内海に属する備北層群に対比される地層が分布している。鮮新世火山岩類は主に玄武岩・安山岩溶岩で、下位の地層を不整合に覆い、丘陵地を形成している。

第四系には扇ノ山溶岩、大山火山噴出物及び更新世・完新世の堆積物が見られる。扇ノ山は更新世初期の火山活動によるもので、現在も火山地形をよく残している。大山は、大量の火山碎屑物により広大な裾野を形成し、山麓は県下の大規模農業の基となっている。花崗岩が風化してできたマサ土は、大量の土砂となって下流に運搬され、海岸砂丘の形成に寄与してきた。また、多くの地域のマサ土には磁鉄鉱が多く含まれ、近世に砂鉄から鉄を精錬するたたら製鉄が発展した。

県内の鉱床には三郡變成岩中にある層状マンガン鉱床、グリーンタフ地域の第三系に伴う銅鉱床、三郡變成岩類と花崗岩などの接触部に形成された銅・鉛・亜鉛鉱床、古生層にかんらん岩が貫入して形成されたクロム鉱床などがある。特に、日野郡日南町多里地域のクロム鉱床は、わが国有数の規模と産出量を誇り、生産調整を行いながら稼行されてきたが、平成7年3月で閉山した。また、昭和30年に発見された人形峠の堆積型ウラン鉱床は、それ以降探鉱や採鉱が行われ、その活動が終了する昭和62年まで日本の主要なウラン鉱床であった。

県下には多くの温泉があり、そのほとんどが花崗岩に泉源を有する。泉質は無色透明な単純泉や塩類泉で、一部にラジウム泉がある。

（県立博物館）

3 地質分布表

地質分類		主要分布地域
火成岩	深成岩	花崗岩類 (Granite) 鳥取市(旧鳥取市・国府町・用瀬町・気高町・鹿野町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町(旧郡家町・船岡町・八東町) 倉吉市(旧倉吉市・関金町) 東伯郡三朝町・湯梨浜町(旧東郷町)・北栄町(旧北条町) 西伯郡南部町(旧西伯町・会見町)・伯耆町(旧岸本町・溝口町) 日野郡日南町・日野町・江府町
		閃綠岩 (Diorite) 鳥取市(旧鳥取市・福部村) 八頭郡若桜町・八頭町(旧郡家町) 日野郡日南町・江府町
		斑れい岩 (Gabbro) 鳥取市(旧鳥取市) 八頭郡若桜町・八頭町(旧八東町) 東伯郡三朝町 日野郡日南町・日野町
		橄欖岩及び蛇紋岩 (Peridotite& Serpentinite) 八頭郡若桜町・八頭町(旧郡家町・八東町) 日野郡日南町
	半深成岩	石英斑岩 (Quartz-Porphyry) 鳥取市(旧鳥取市・福部村・鹿野町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町 日野郡日南町・江府町
		輝綠岩 (Diabase) 東伯郡三朝町 日野郡日南町
	火山岩	流紋岩 (Rhyolite) 鳥取市(旧鳥取市・国府町・福部村・佐治村・鹿野町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町 倉吉市(旧倉吉市) 東伯郡三朝町 米子市(旧米子市) 西伯郡南部町(旧西伯町) 日野郡日南町
		安山岩 (Andesite) 鳥取市(旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・佐治村・鹿野町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町(旧郡家町・八東町) 倉吉市(旧倉吉市) 東伯郡三朝町・湯梨浜町(旧羽合町・泊村・東郷町)・琴浦町(旧東伯町・赤崎町)・北栄町(旧北条町・大栄町) 米子市(旧米子市・淀江町) 西伯郡大山町(旧名和町・大山町・中山町)・伯耆町(旧岸本町・溝口町) 日野郡日南町・日野町・江府町
		玄武岩 (Basalt) 鳥取市(旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡八頭町(旧八東町) 東伯郡三朝町・湯梨浜町(旧泊村) 西伯郡南部町(旧会見町)・伯耆町(旧岸本町) 日野郡日野町
変成岩		片麻岩 (Gneiss) 日野郡伯耆町(旧溝口町)
		結晶片岩 (Crystalline Schist) 鳥取市(旧河原町・用瀬町・佐治村) 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町(旧船岡町・八東町) 日野郡日南町・日野町・江府町
		晶質石灰石 (Cristal-Limestone) 八頭郡八頭町(旧八東町)・若桜町 日野郡日南町

地質分類			主要分布地域
堆積岩	第四系	完新統	鳥取市（旧鳥取市・国府町・福部村・用瀬町・河原町・佐治村・気高町・鹿野町・青谷町） 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町（旧郡家町・船岡町・八東町） 倉吉市（旧倉吉市・関金町） 東伯郡三朝町・湯梨浜町（旧羽合町・泊村・東郷町）・琴浦町（旧東伯町・赤崎町）・北栄町（旧北条町・大栄町） 米子市（旧米子市・淀江町） 境港市 西伯郡日吉津村・大山町（旧名和町・大山町・中山町）・南部町（旧西伯町・会見町）・伯耆町（旧岸本町・溝口町） 日野郡日南町・日野町・江府町
			鳥取市（旧鳥取市・福部村） 倉吉市（旧倉吉市・関金町） 東伯郡琴浦町（旧東伯町・赤崎町）・北栄町（旧北条町・大栄町） 米子市（旧米子市・淀江町） 西伯郡大山町（旧名和町・大山町・中山町）・伯耆町（旧岸本町・溝口町） 日野郡江府町
	新第三系		鳥取市（旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・気高町・鹿野町） 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・八頭町（旧郡家町・八東町） 米子市（旧米子市） 西伯郡南部町（旧西伯町・会見町） 日野郡日南町
			鳥取市（旧河原町・用瀬町・佐治村） 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町（旧郡家町・船岡町・八東町） 日野郡日南町・日野町

資料：県立博物館

1－4 国立・国定・県立自然公園, 世界ジオパーク

名 称	概 説	面 積 (ha)	主 な 指 定 年 月 日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山（標高1,729m）を中心とし、三徳山・岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,353 ※鳥取県は 15,783	昭和11.2.1 ※昭和38.4.10 拡大指定 ※平成14.3.26 拡大指定 ※平成26.3.19 拡大指定
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリバチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粹を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。	8,783 ※鳥取県は 1,516	昭和38.7.15 ※平成18.12.26 見直し指定 ※平成26.3.31 見直し指定
比婆道後帝釈 国定公園	鳥取・島根・広島の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神劍出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な渓谷美を有している。	8,416 ※鳥取県は 1,437	昭和38.7.24 ※平成15.3.25 拡大指定
水ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうつづき、「高原と瀑布と渓谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダンツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津渓の紅葉などが有名である。	48,803 ※鳥取県は 8,579	昭和44.4.10 ※昭和58.2.9 拡大指定
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地としての小鹿渓、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	14,768	昭和29.4.2 ※昭和39.6.1 拡大指定 ※昭和58.5.27 見直し指定 ※平成6.12.1 見直し指定 ※平成26.3.19 見直し指定
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と渓谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞渓付近の紅葉と渓谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。	4,823	昭和39.6.1 ※平成6.12.1 拡大指定
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷺峰山、八葉寺川渓谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59.5.8 ※昭和62.4.28 拡大指定
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたアーチ式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兎海岸、扇ノ山山麓などがある。	245,844 ※鳥取県は 64,882	平成20.12.8 (日本ジオパーク認定) 平成22.10.4 (世界ジオパークネットワーク加盟認定) ※平成26.9.23 拡大再認定 ※平成31.2.26 再認定 ※令和4.12.16 条件付再認定

資料:県緑豊かな自然課、県山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

1－7 市町村の変遷（続き）

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
倉吉市 Kurayoshi -Shi	昭和 30.5.1 平成 17.3.22	編入 〃	東伯郡灘手村の一部 大字寺谷・上神 〃 灘手村 〃 関金町	久米郡 灘手村	久米郡 寺谷村, 上神村, 尾原村, 穴沢村, 北面村, 別所村, 鋤村, 谷村, 津原村
〔旧関金町 Sekigane -Cho〕	昭和 28.4.1	合併 町制	東伯郡南谷村 〃 矢送村 〃 山守村	久米郡 南谷村 〃 矢送村 〃 山守村	久米郡 安歩村, 大鳥居村, 松河原村, 泰久寺村 〃 関金宿, 郡家村, 山口村 〃 堀村, 今西村, 明高村, 福原村, 小泉村, 米富村, 野添村
境港市 Sakaiminato -Shi	昭和 29.8.10	新設	西伯郡境町 〃 渡村 〃 外江町 昭和22.11.3 町制 〃 上道村 〃 余子村 〃 中浜村	会見郡 境町 〃 渡村 〃 外江村 〃 上道村 〃 余子村 〃 中浜村	会見郡 境町 〃 渡村, 森岡村 〃 外江村 〃 上道村 〃 福定村, 中野村, 竹内村, 高松村 〃 小篠津村, 新屋村, 佐斐神村
岩美郡 Iwami-Gun	明治 29.9.1	統合	邑美郡, 法美郡, 岩井郡	邑美郡, 法美郡, 岩井郡	邑美郡, 法美郡, 岩井郡
岩美町 Iwami-Cho	明治 29.7.1	新設	岩美郡東村 〃 浦富町 浦富村 昭和2.6.10 大正14.4.15 町制 合併 〃 田後村 〃 網代村 〃 大岩村 〃 本庄村 〃 小田村 大正 6.9.1 合併 〃 蒲生村 〃 岩井村 昭和 2.6.10 町制	岩井郡 東村 〃 * 浦富村 〃 * 牧谷村 〃 田後村 〃 網代村 〃 大岩村 〃 本庄村 〃 * 新宮村 〃 * 高野村 〃 蒲生村 〃 岩井村	岩井郡 大羽尾村, 小羽尾村, 陸上村, 田河内村 〃 浦富村 〃 牧谷村, 相谷村 〃 田後村 〃 網代村 〃 大岩村, 岩本村 〃 太田村, 本庄村, 新井村, 河崎村, 恩志村, 高山村 〃 岩常村, 高住村, 長郷村, 院内村, 荒金村, 黒谷村 〃 池谷村, 延興寺村, 外村, 小田大谷村, 大坂村, 唐川村 〃 相山村, 蒲生村, 馬場村, 銀山村, 洗井村, 鳥越村 〃 岩井宿, 宇治村, 長谷村, 真名村, 白地村
八頭郡 Yazu-Gun	明治 29.4.1	統合	八上郡, 八東郡, 智頭郡	八上郡, 八東郡, 智頭郡	八上郡, 八東郡, 智頭郡
若桜町 Wakasa-Cho	昭和 29.3.1	新設	八頭郡若桜町 明治42.4.1 合併、町制 〃 池田村	八東郡 * 若桜村 〃 * 赤松村 〃 * 菅野村 〃 池田村	八東郡 高野村, 若桜宿, 三倉村 〃 赤松村, 来見野村, 諸鹿村, 屋堂羅村, 浅井村 〃 大炊村, 岸野村, 采白村, 根安村, 不香田村, 長砂村, 湯原村, 淵見村, 茗荷谷村, 春米村 〃 須澄村, 岩屋堂村, 吉川村, 中原村, 大野村, 小舟村, 落折村
智頭町 Chizu-Cho	大正 3.6.1 昭和 10.2.20 〃〃〃 〃〃〃 〃 11.2.26 〃 29.7.1	町制 編入 〃 〃 〃 〃	八頭郡智頭町 〃 那岐町 〃 土師村 明治36.2.4 改称 〃 山形村 明治45.4.1 合併 〃 富沢村 〃 山郷村	智頭郡 * 智頭村 〃 * 那岐村 〃 中田村 〃 * 大内村 〃 * 虫井村 〃 * 富沢村 〃 * 山郷村	智頭郡 市瀬村, 智頭宿, 南方村 〃 大屋村, 早瀬村, 真鹿野村, 野原宿, 奥本村, 大背村, 東宇塚村, 西宇塚村, 河津原村 〃 山根村, 三田村, 穂見村, 木原村, 塙師村, 横田村, 三吉村, 慶所村 〃 篠坂村, 毛谷村, 鄭原村, 西野村, 大内村 〃 大呂村, 芦津村, 八河谷村 〃 岩神村, 坂原村, 中田村, 惣地村, 新見村, 口波多村, 口宇波村, 宇波村, 波多村 〃 尾見村, 西谷村, 中原村, 福原村, 駒帰宿

1－7 市町村の変遷（続き）

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
琴浦町 Kotoura-Cho	平成 16.9.1	新設	東伯郡東伯町 〃 赤崎町		
〔旧東伯町 Tohaku —Cho〕	昭和 29.2.1	合併	東伯郡八橋町 明治32.5.17町制 〃 浦安町 浦安村 昭和2.6.10 大正14.4.15 町制 合併 〃 上郷町 〃 下郷町 〃 古布庄村 明治33.5.1合併	八橋郡 八橋村 〃 * 逢束村 〃 * 市勢村 〃 * 伊勢崎村 〃 上郷村 〃 下郷村 〃 * 古布庄村 〃 * 三本杉村	八橋郡 八橋村, 笠見村, 田越村, 徳万村, 保村, 丸尾村 〃 逢束村 〃 上伊勢村, 下伊勢村, 金市村 〃 中尾村, 楓下村, 金屋村 〃 野田村, 福永村, 大杉村, 山田村, 公文村, 倉坂村 〃 杉下村, 森藤村, 下大江村, 三保村, 美好村, 鋤村, 光好村 〃 法万村, 杉地村, 八段田村, 宮場村, 矢下村, 古長村, 別宮村 〃 三本杉村, 中津原村, 野井倉村
〔旧赤崎町 Akasaki —Cho〕	昭和 29.1.1	合併	東伯郡赤崎町 明治33.3.27町制 〃 成美村 明治31.7.22合併 〃 安田村 〃 以西村	八橋郡 赤崎村 〃 * 豊定村 〃 * 保永村 〃 安田村 〃 以西村	八橋郡 赤崎宿, 松谷村, 別所村 〃 西宮村, 勝田村, 出上村 〃 太一垣村, 中村, 佐崎村 〃 笹津村, 梅田村, 湯坂村, 八幡村, 光村, 尾張村 〃 竹内村, 宮木村, 高岡村, 山川村, 大父村
北栄町 Hokuei-Cho	平成 17.10.1	新設	東伯郡北条町 〃 大栄町		
〔旧北条町 Hojo-Cho〕	昭和 29.6.1	合併 町制	東伯郡中北条村 〃 下北条村	久米郡 中北条村 〃 下北条村	久米郡 江北村, 国坂村 〃 弓原村, 下神村, 松神村, 曲村, 土下村, 米里村, 島村, 北尾村, 田井村
〔旧大栄町 Daipei-Cho〕	昭和 34.4.1	合併	東伯郡大栄町 昭和30.5.1 合併、町制 〃 由良町 大正5.3.1町制	東伯郡大誠村 大正6.11.1合併 〃 栄村 〃 由良村	八橋郡 * 常盤村 〃 * 瑞穂村 〃 栄村 〃 由良村
西伯郡 Saihaku-Gun	明治 29.4.1	統合	汗入郡, 会見郡	汗入郡, 会見郡	汗入郡 会見郡
日吉津村 Hiezu-Son	明治 22.10.1	村制		会見郡 日吉津村	会見郡 日吉津村, 富吉村, 今吉村
大山町 Daisen —Cho	平成 17.3.28	新設	西伯郡大山町 〃 名和町 〃 中山町		
〔旧大山町 Daisen —Cho〕	昭和 30.11.3	合併	西伯郡大山町 昭和30.9.1合併、町制 (高麗村大字今津を除く) 〃 大山村	汗入郡 所子村 〃 高麗村 〃 大山村	汗入郡 所子村, 末長村, 末吉村, 国信村, 福尾村, 上野村, 唐王村, 平木村, 神原村, 中高村, 野田村, 清原村 〃 稲光村, 上万村, 平田村, 保田村, 今津村, 安原村, 富岡村, 妻木村, 莊田村, 長田村 〃 坊領村, 佐摩村, 今在家村, 前村, 豊房村, 銀戸村, 大山村, 宮内村, 平村, 赤松村
〔旧名和町 Nawa-Cho〕	昭和 29.4.1	合併	西伯町庄内村 〃 名和村 〃 御来屋町 明治32.3.8町制 〃 光徳村	汗入郡 庄内村 〃 名和村 〃 御来屋村 〃 光徳村	汗入郡 富長村, 大塚村, 古御堂村, 押平村, 茶畠村, 高田村 〃 名和村, 加茂村, 門前村 〃 御来屋宿 〃 豊成村(内字長野を除く), 倉谷村, 小竹村, 東坪村, 西坪村
〔旧中山町 Nakayama —Cho〕	昭和 32.3.31	合併	東伯郡中山村 昭和30.4.1合併 西伯郡逢坂村	八橋郡 下中山村 〃 上中山村 汗入郡 逢坂村	八橋郡 潮音寺村, 栄田村, 田中村, 御崎村, 赤坂村, 下甲村 〃 羽田井村, 東積村, 八重村, 橋口村, 石井垣村, 退休寺村 〃 住吉村 汗入郡 下市村, 高橋村, 殿河内村, 上市村, 塩津村, 岡村, 松河原村, 豊成村の内字長野

